

自動送信メールの署名に問題があると表示された場合の対処方法について(Outlook)

お客様が JIPDEC からの自動送信メールを受信された際、お使いのメールソフトによっては、まれに、デジタル署名が無効であるというエラーが表示される場合がございます。

これは、JIPDEC がメールの安全性を高めるため、最近、新しい電子証明書に切り替えたことが原因です。

お客様がお使いのパソコンやスマートフォンの OS が、新しい電子証明書をまだ認識していない場合に発生する可能性があります。

対処方法

- ・ OS のアップデート: パソコンやスマートフォンの OS を最新の状態にアップデートすることで、エラーが解消されることがほとんどです。
- ・ ブラウザの再起動: ブラウザのキャッシュをクリアし、再起動すると、情報が更新される場合があります。

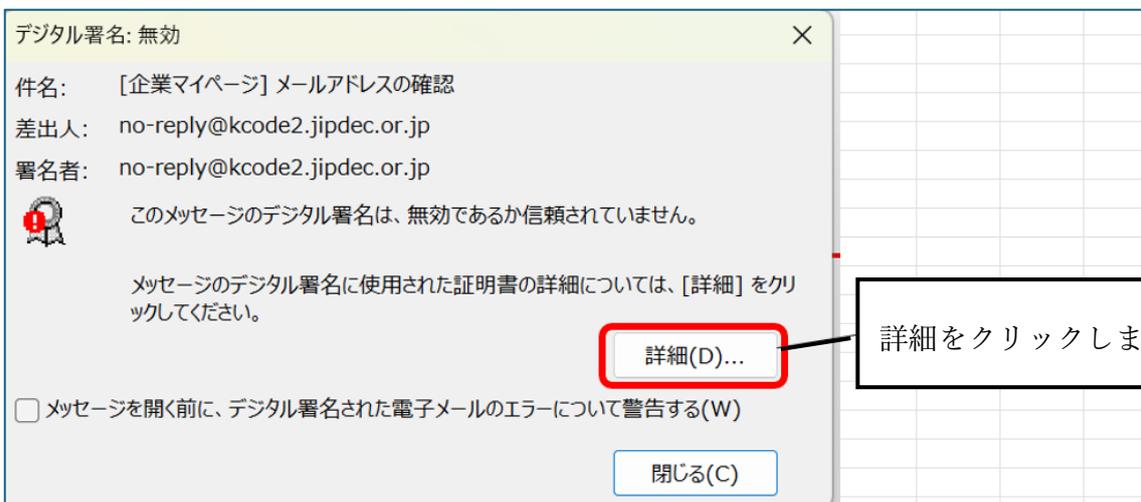
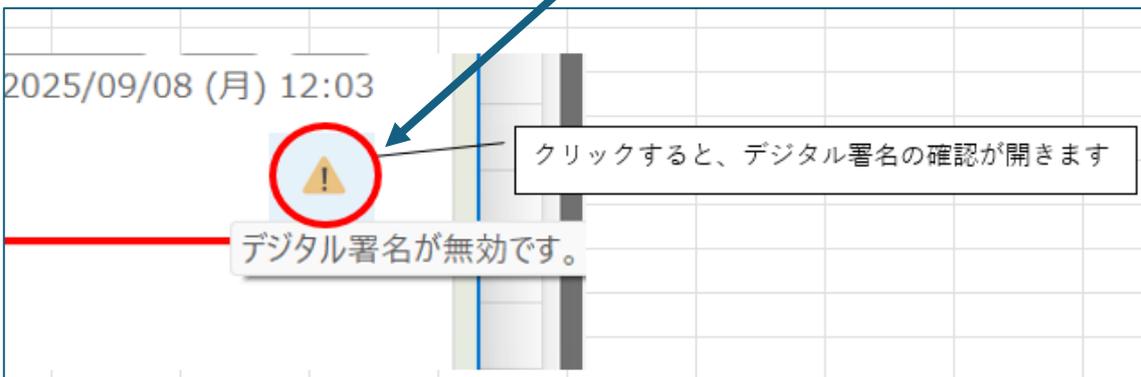
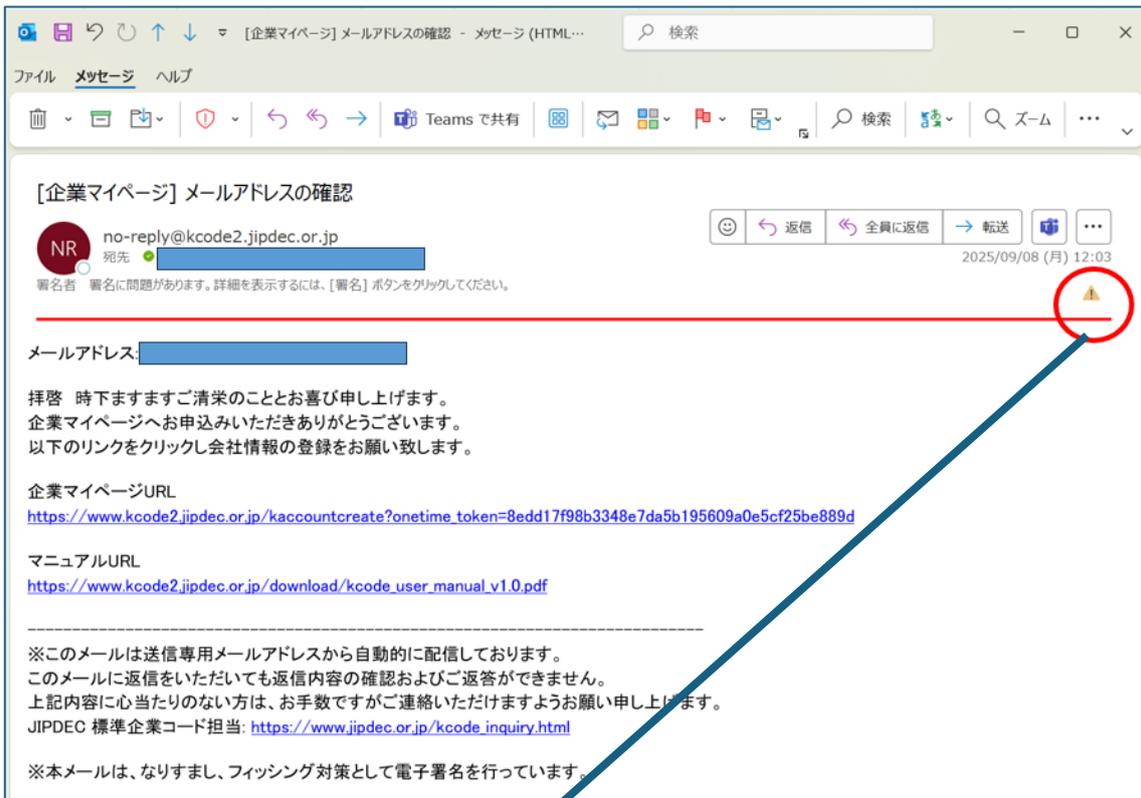
このエラーが表示されても、発行者が「GlobalSign GCCR6 S/MIME CA 2023」であることをご確認いただければ、そのメールは JIPDEC からの正式な通知文です。

(末尾 4 桁は、電子証明書の発行年を表しています)

Outlook にて自動送信メールにエラーが表示された場合、次ページ以降をご対応いただき、問題がないことをご確認いただけますと幸いです。

ご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、JIPDEC までお問い合わせください。



メッセージ セキュリティのプロパティ



件名: [企業マイページ] メールアドレスの確認

メッセージには暗号化およびデジタル署名の層が含まれている場合があります、各デジタル署名の層には複数の署名が含まれている可能性があります。

セキュリティ層

選択した層の説明が表示されます(S)

- ❗ 件名: [企業マイページ] メールアドレスの確認
 - ❗ デジタル署名層
 - ❗ 署名者: no-reply@kcode2.jipdec.or.jp

内容(D):

エラー:
この署名を作成する際に使用された証明書を確認することができません。発行者の証明書がないか無効であるためです。
この署名を作成する際に使用された証明書が信頼されているかどうか確定できません。
下のボタンをクリックして、選択した層の詳細情報を表示したり、設定を変更できます。

信頼性の編集(E)...

詳細の表示(V)...

信頼する証明機関(T)...

デジタル署名された電子メールのエラーを警告する(W)

閉じる(C)

詳細の表示をクリックします。



証明書の表示をクリックします。

その時点で最新に更新されます。

